

令和7年度

千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程

看護学専攻

〔第2回〕

学生募集要項

【出願受付期間】 令和7年1月6日（月）～1月10日（金）

【試験日】 令和7年2月5日（水）

【合格者発表】 令和7年2月27日（木）

令和6年11月

募集要項の内容に変更が生じる可能性がありますので下記ホームページもご確認ください。

千葉大学大学院看護学研究科・看護学部ホームページ <https://www.n.chiba-u.jp/>

## 1. 専攻名及び募集人員

専攻名	募集人員	
	第1回	第2回
看護学専攻	15名	若干名

※ 博士後期課程の詳細及び令和7年度大学院入試スケジュールについては、千葉大学大学院看護学研究科・看護学部ホームページで確認してください。<https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/index.html>

※ 希望する研究指導教員によっては、受入れ人数の関係で不合格となることがあります。

## 2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和7年3月までに修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和7年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年9月1日文部省告示第118号）
  - ① 大学を卒業した後、大学、研究所等において、2年以上の研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
  - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (6) 看護系の短期大学、専修学校、各種学校等を卒業・修了し、本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの及び令和7年3月までに24歳に達するもの

※出願資格(5)、(6)については、4ページ「5. 出願資格(5)、(6)の審査について」を参照してください。

## 3. 出願期間

令和7年1月6日（月）から1月10日（金）17時（必着）

持参の場合は、9時から17時までです。（12時から13時を除く。）郵送の場合は、必ず簡易書留とし、封筒の表に「看護学研究科博士後期課程入学願書在中」と朱書きしてください。

提出先：千葉大学亥鼻地区事務部学務課大学院係（看護学研究科担当）

〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1

電話 043-226-2450

#### 4. 出願手続

(1) 出願しようとする者は、次の出願書類等を提出してください。

なお、出願にあたっては、あらかじめ希望する研究指導教員（8～9ページ参照）と相談のうえ、提出してください。

出 願 書 類 等	注 意 事 項 等
①入学願書・写真票・受験票	<p>本研究科所定の様式            (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。)            URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a></p>
<p>②検定料 30,000円</p> <p>学内進学者及び文部科学省国費外国人留学生は不要です。</p>	<p>下記により、<b>必ず出願前に</b>、検定料を払い込んでください。</p> <p>(1) 検定料払込期間：            令和6年12月9日（月）から令和7年1月10日（金）まで</p> <p>(2) 払込方法：  <b>「E-支払いサービス」</b>を利用し、コンビニエンスストア決済、銀行ATM（ペイジー）、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより払い込んでください。  <b>【受験料・選考料のお支払い／大学院／千葉大学大学院／第一選択：看護学研究科／第二選択：博士後期課程／第三選択：第2回／第四選択：大学院検定料3万円】</b>を選択してください。決済完了後の修正・取消はできませんのでご注意ください。            ※払込手順等はE-支払いサービスWebサイトの「利用ガイド」を参照してください。ご不明な点は、同サイトの「よくある質問」を確認の上、E-支払いサービスサポートセンターに問合せください。            ※検定料のほかに所定の利用手数料（志願者負担）がかかりますのでご了承ください。</p> <p>(3) 払込後の手続：            収納証明書を入学願書の裏面に貼付し提出してください。収納証明書の取得方法は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニエンスストア決済（デイリーヤマザキを除く）の場合              →店舗で受け取ってください。</li> <li>・銀行ATM（ペイジー）、ネットバンキング、クレジットカード、コンビニエンスストア決済（デイリーヤマザキ）の場合              →E-支払いサービスWebサイトの「申込内容照会」から印刷してください。</li> </ul> <p>※一旦納入した検定料は、出願手続後はいかなる理由があっても返還しません。ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が令和7年3月31日（月）17時までに所定の返還手続きを行った場合は、検定料の全額を返還します。返還手続きの詳細については、亥鼻地区事務部学務課大学院係（看護学研究科担当）に確認してください。</p> <p>■ E-支払いサービス (<a href="https://e-shiharai.net/">https://e-shiharai.net/</a>)            インターネット上から、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードから希望の払込方法を選択の上、検定料の払込等ができるサービスです。            ※当サイトへの事前申込が必要です。</p> <p>■ 海外から志願される方へ            ※英語版サイト (<a href="https://e-shiharai.net/ecard/">https://e-shiharai.net/ecard/</a>)            こちらはクレジットカード決済のみの案内となります。決済後、印刷した「Result Page」を出願書類と共に提出してください。</p>



③写真	2枚(タテ4cm×ヨコ3cm) 出願前3ヵ月以内に撮影した上半身、正面、脱帽のものを写真票・受験票の 所定欄に貼付してください。
④修士課程修了証明書等 学内進学者及び本学看護学研究科博 士前期課程修了者は不要です。	修士課程(又は博士前期課程)修了証明書又は修了見込証明書 出願資格(5)、(6)により出願する者は卒業証明書
⑤成績証明書 学内進学者及び本学看護学研究科博 士前期課程修了者は不要です。	出身大学等の所定の用紙により発行者が厳封したもの。 ア. 出願資格(1)(2)(3) 大学院修士課程及び学部の成績証明書 イ. 出願資格(5) 学部の成績証明書
⑥学位論文等要旨 (研究業績調書)	ア. 修士の学位を有する者は、学位論文の要旨(本研究科所定の様式2,000字 以内)*を提出してください。学位論文に基づき研究発表等をした資料があ れば研究業績調書(本研究科所定の様式)*をあわせて提出してください。 イ. 修士の学位を取得見込みの者は、作成中の学位論文の要旨(本研究科所 定の様式2,000字以内)*を提出してください。 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a>
⑦経歴調書	本研究科所定の様式
⑧受験許可書	在職のまま修学しようとする者は、(大学院設置基準第14条に定める教育方法 の特例7ページ12を参照)出願に際して所属長の受験許可書(本研究科所定 の用紙)を提出してください。また、提出にあたっては、事前に希望する研 究指導教員と相談をしてください。
⑨研究計画書	本研究科所定の様式 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a>
⑩受験票送付用封筒	長形3号封筒(23.5cm×12cm)に郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手 (110円分)を貼付してください。
⑪宛名シール	本研究科所定の様式

注：④及び⑤について出願者の氏名が異なる場合は出願者と同一人である証明(戸籍抄本)が必要となります。

(2) 外国人志願者(日本における永住権をもつ者を除く)は、上記の出願書類のほか、次の書類を提出してください。

出 願 書 類	注 意 事 項 等
①履歴書(外国人志願者用)	本研究科所定の様式 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a>
②住民票の写し (注) マイナンバーの記載がないものを提 出してください。	市区町村発行のもの(在留資格及び在留期間が記載されたもの)。 なお、住民登録していない者はパスポートの写しを提出してください。パス ポートの写しは、本人の氏名、生年月日、性別、在留資格を表示する部分及 び日本国査証の部分とします。

## 5. 出願資格(5)、(6)の審査について

出願資格(5)、(6)により出願しようとする者は、あらかじめ希望する研究指導教員と相談のうえ、次の提出書類により出願資格の認定を受けてください。

### (1) 提出書類

#### A) 出願資格(5)により出願しようとする者

提出書類	注意事項等
①博士後期課程入学試験出願資格 (5)認定申請書	本研究科所定の様式 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a>
②卒業証明書	出身大学等の所定の用紙により発行者が厳封したもの。
③成績証明書(学部)	
④研究業績調書	本研究科所定の様式 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a> 研究業績調書については、そのうち一つを選定し、論文の写しと要旨を添付してください。
⑤経歴調書	本研究科所定の様式 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a>
⑥受験許可書	本研究科所定の様式 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a> (在職のまま修学しようとする者)

#### B) 出願資格(6)により出願しようとする者

提出書類	注意事項等
①博士後期課程入学試験出願資格 (6)認定申請書	本研究科所定の様式 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a>
②出願資格 (6)認定申請用履歴書	本研究科所定の様式 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a>
③看護系の短期大学、専修学校、各種学校の 卒業・修了証明書	
④出願資格 (6)認定申請用自己推薦書(2,000字以内)	本研究科所定の様式 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a>
⑤研究業績調書	本研究科所定の様式 (本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。) URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a> 保健師、助産師、看護師の実務を通して作成した看護に関する論文について記入し(共著の論文については、本人担当部分を所定の研究業績調書の概要欄に明記すること)、そのうち一つを選定し、論文の写しと要旨を添付してください。論文は全文(写し可)を提出するものとし、論文等要旨(本研究科所定の様式)を添付してください。論文は単著のものとしませんが、共著の場合は申請者が筆頭著者のものに限り、未発表のものも可とします。論文には、作成(完成)年月日を記載してください。

(2) 外国人志願者（日本における永住権をもつ者を除く）は、上記の提出書類のほか、次の書類を提出してください。

提出書類	注意事項等
履歴書（外国人志願者用）	本研究科所定の様式 （本研究科のホームページから様式をダウンロードできます。） URL: <a href="https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html">https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html</a>

注：出願者の氏名が異なる場合は出願者と同一人である証明（戸籍抄本）が必要となります。

(3) 提出期間

令和6年11月25日（月）から11月29日（金）17時（必着）

必ず簡易書留郵便で送付してください。

(4) 送付先

出願書類の送付先と同じです。

(5) 結果通知

審査結果は、12月中旬までに本人あて通知します。

出願資格「有」と認定された者は、本要項の「4. 出願手続」に定める出願書類を取りそろえて出願してください。ただし、次の書類については、再度の提出は不要です。

A：出願資格(5)により出願する者 ④修士課程修了証明書等～⑧受験許可書

B：出願資格(6)により出願する者 ④修士課程修了証明書等、⑥学位論文等要旨

C：外国人志願者 (2)履歴書（外国人志願者用）

## 6. 選抜方法

(1) 入学者の選抜は、学力検査、口頭試問及び出願書類により行います。

(2) 外国人志願者で出願資格(2)、(5)により出願する者については、修学に必要な日本語の能力についてもあわせて検査します。

## 7. 選抜日時・科目

月 日	科 目	時 間
2月5日（水）	口 頭 試 問	10：30～
	英 語	13：00～14：30

英語の試験では、辞書（英和辞書1冊のみ。電子辞書不可。）の使用を認めます。和英を含む付録のある英和辞書や、書きこみのある英和辞書を持ちこんだ場合には不正行為とみなされることがあります。

口頭試問は、出願時に提出された研究計画書をもとに、専門性を問う内容で行います。

## 8. 試験場

千葉大学看護学部（亥鼻キャンパス）

所在地 千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号

JR千葉駅又は京成電鉄京成千葉駅下車、⑦番バス乗り場から京成バスを利用し、

「千葉大看護学部入口」下車 徒歩1分

## 9. 注意事項

- (1) 入学試験に関する注意事項を、令和7年2月4日（火）10時までに看護学部掲示板に掲示します。
- (2) 出願手続後の提出書類の内容変更は認めません。
- (3) 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。
- (4) 入学願書等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (5) 一旦納入した検定料は、出願手続後はいかなる理由があっても返還しません。

ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が令和7年3月31日（月）17時までに所定の返還手続きを行った場合は、検定料の全額を返還します。返還手続きの詳細については、問合せ先に確認してください。

- (6) 入学者選抜の過程で収集した個人情報が入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。

## 10. 合格者発表

令和7年2月27日（木）14時（予定）

看護学研究科ホームページに掲載する（掲載期間は3月1日（土）まで）とともに、合格者には合格通知書を送付します。

電話等による問合せには、一切応じません。

## 11. 入学手続等

- (1) 入学手続日時・方法

入学手続は「WEB入学手続システム」により行います。

なお、入学手続日時及び方法については、合格者に対して別途送付します。送付する案内に従って、入学手続を行ってください。入学手続を行わないと入学を辞退したものとみなしますので、十分注意してください。

- (2) 入学手続の際に納入する経費

入学金 282,000円

学生教育研究災害保険料 3,620円（学研災付帯賠償責任保険含む）

- (注) 1. 授業料の納入については、入学年度の前期授業料は5月（2年目以降は4月となります。）に、後期授業料は10月に、それぞれ口座振替により納入願います。口座振替手続等の詳細は、入学手続関係書類により改めてお知らせします。

なお、前期分・後期分授業料は、それぞれ321,480円（年額642,960円）です。

2. 入学金及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新入学金及び新授業料が適用されます。
3. 文部科学省国費外国人留学生は、入学金、授業料は必要ありません。
4. 納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。
5. 入学金及び授業料が免除される制度があります。詳細は千葉大学ホームページ <https://www.chiba-u.ac.jp/students/payment/exemption.html> をご覧ください。
6. 学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険は、正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。又、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。なお、保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。詳細は、千葉大学ホームページ [https://www.chiba-u.ac.jp/for\\_school-life/support.html](https://www.chiba-u.ac.jp/for_school-life/support.html) をご覧ください。
7. 入学手続完了者が令和7年3月31日（月）17時までに入学を辞退した場合には、申し出により既に納入済の学生教育研究災害傷害保険料を返還します。



## 12. 昼夜開講制について

近年、大学院における社会人の再教育への要望が高まっていますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人はその勤務を離れて就学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。このため、大学院設置基準第14条では、「大学院課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる」旨規定され、社会人の就学に特別措置を行うことが配慮されています。

これらを踏まえ、本学大学院看護学研究科では、大学院での履修を希望する社会人に対して以下の教育方法の特例による教育を実施しています。

- ・月曜日から金曜日までの18時から21時10分、土曜日、夏季・冬季の休業期間中に開講される講義、演習、特別研究の授業等を履修でき、研究指導も受けられます。
- ・履修計画については、指導教員のもとに作成します。

## 13. 長期履修学生制度について

職業を有している等の社会人学生で、1年間または1学期間に修得可能な単位数や研究指導を受ける時間が制限されるため、本研究科の標準修業年限（博士後期課程は3年間）を超えて在学しなければ課程を修了できないと考える者に対して、申請に基づき、大学が審査し、最長6年間の修業年限で在学し、計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

なお、長期履修学生として認められた期間の授業料は、標準修業年限の3年間（6学期）の総額を在学学期で除した額を分割して支払うこととなります。本制度を希望するものは、あらかじめ志望する指導教員に照会してください。

## 14. 入試成績の開示について

本試験に関する入試成績の開示については、令和7年5月1日（木）から6月30日（月）までの間、受験者本人からの申し出により行います。なお、その際には受験票が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

合格した者及び指定されたすべての科目を受験しなかった等失格となった者は、開示対象とはなりません。

出願に際して、不明な点があれば下記に問合せください。

千葉大学亥鼻地区事務部学務課大学院係（看護学研究科担当）
住 所 〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号
電 話 043-226-2450
E-mail tae5667@office.chiba-u.jp

## 看護学研究科博士後期課程看護学専攻 研究指導教員及び受入可能な研究テーマ一覧

※最新の情報は看護学研究科ホームページをご確認ください。  
<https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/theme.html>

○印は令和9年3月31日で定年退職となる職員です。

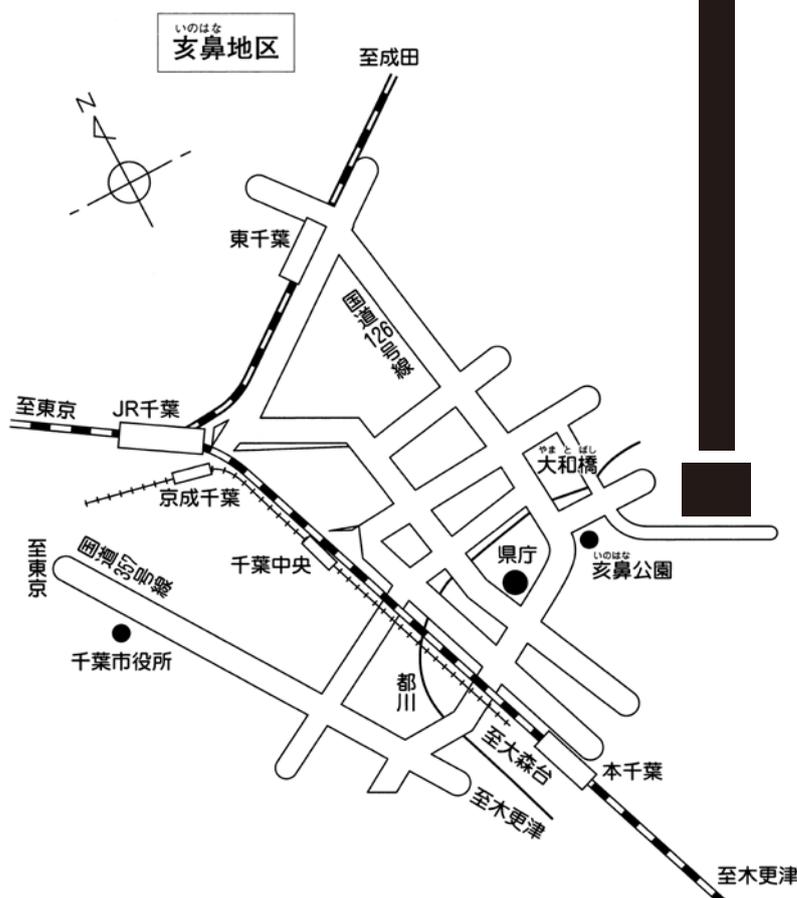
◎印は令和8年3月31日で定年退職となる職員です。

●印は令和7年3月31日で定年退職となる職員です。

研究部門	職名	指導教員	受入可能な研究テーマ
先端実践看護学	教授	富岡晶子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆小児期・思春期・若年成人期のがん経験者の支援に関する研究</li> <li>◆小児慢性疾患患者の成人移行期支援に関する研究</li> <li>◆健康障害を持つ子どもと家族への看護に関する研究</li> </ul>
	教授	◎ 眞嶋朋子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆危機的状況にある急性期、終末期患者に関する研究</li> <li>◆心臓手術を受ける患者の看護および心臓リハビリテーションを受ける患者の看護に関する研究</li> <li>◆終末期患者および家族への看護に関する研究</li> </ul>
	教授	増島麻里子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆がん患者と家族に関する研究</li> <li>◆リンパ浮腫に関する研究</li> <li>◆エンドオブライフケア、アドバンスケアプランニングに関する研究</li> </ul>
	教授	◎ 酒井郁子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者ケア EBP 実装システムの開発</li> <li>◆長期ケア施設におけるセンサリング技術の開発と実装</li> <li>◆長期ケア施設における人材開発および専門職連携教育／実践</li> </ul>
	教授	● 正木治恵	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者ケアに関する研究</li> <li>◆慢性疾患看護に関する研究</li> <li>◆文化看護学に関する研究</li> </ul>
	准教授	佐藤奈保	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆疾患・障害をもつ子どもとその家族に関する研究</li> <li>◆健康問題をもつ親・養育者と生活する子どもに関する研究</li> <li>◆家族看護学に関する研究</li> <li>◆災害看護学に関する研究</li> </ul>
	准教授	石橋みゆき	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆退院支援・地域連携に関する研究</li> <li>◆老人看護学に関する研究</li> <li>◆地域・在宅看護学に関する研究</li> </ul>
	准教授	黒田久美子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆慢性疾患看護、高齢者ケア</li> <li>◆セルフケア支援</li> <li>◆上記に必要な継続教育方法</li> </ul>
	講師	小川俊子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆医療関連感染対策に関する研究</li> <li>◆高齢者の口腔衛生管理に関する研究</li> <li>◆誤嚥性肺炎予防に関する研究</li> <li>◆看護ケアのエビデンスに関する研究</li> </ul>
生活創成看護学	助教	佐野元洋	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆循環器看護に関する研究</li> <li>◆ICTを活用した心不全管理、地域連携に関する研究</li> <li>◆循環器領域における多職種協働に関する研究</li> <li>◆クリティカルケアに関する研究</li> </ul>
	教授	大内基司	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆生体から得られた情報による量的研究</li> <li>◆服薬に関する研究</li> <li>◆老年学研究</li> </ul>
	教授	前原邦江	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆親役割獲得への看護に関する研究</li> <li>◆周産期の家族への支援に関する研究</li> <li>◆母性看護および助産師教育の実践知に関する研究</li> </ul>
	教授	池崎澄江	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆保健・医療・介護サービスに関する研究</li> <li>◆医療・介護職の労働職場環境に関する研究</li> <li>◆高齢者施設・訪問看護ステーションの看護管理</li> </ul>
教授	○ 田上美千佳	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆精神疾患患者とその家族への支援</li> <li>◆精神保健問題のある人とその家族への支援</li> <li>◆精神保健医療看護の質の向上に関する研究</li> </ul>	

研究部門	職名	指導教員	受入可能な研究テーマ
生活創成看護学	教授	石丸美奈	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民とケア提供者との協働を通じた地域づくり</li> <li>◆保健師のプロフェッショナルデベロップメント</li> <li>◆地域看護学・公衆衛生学の教育手法の開発</li> </ul>
	教授	諏訪さゆり	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆認知症ケア</li> <li>◆地域包括ケア</li> <li>◆在宅ケアにおけるテクノロジーの活用と倫理</li> </ul>
	准教授	飯田貴映子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者長期ケア施設における人的資源の管理</li> <li>◆高齢者の緩和・エンドオブライフケアの質向上のためのケア管理、教育的支援</li> <li>◆外国人看護・介護人材の適応に向けた支援</li> </ul>
	講師	雨宮歩	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆糖尿病性足潰瘍予防・ウェルナー症候群の足潰瘍予防・フットケア</li> <li>◆ケアに活かすための生体計測（歩行・睡眠・活動量・動作など）</li> <li>◆（身体拘束を減らすための）看護技術・機器・ケア用品の開発</li> </ul>
	講師	岩瀬靖子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆公衆衛生看護実践に関する研究</li> <li>◆災害時の公衆衛生看護実践および教育プログラムに関する研究</li> </ul>
文化創成看護学	教授	中山登志子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆看護基礎教育および看護系大学院の教育および学習に関わる研究</li> <li>◆看護職者を対象に医療機関や看護継続教育機関等が提供する教育に関わる研究</li> <li>◆看護実践・教育の質向上や看護職者個々の職業的発達に資する研究</li> </ul>
	教授	和住淑子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆看護高等教育政策の立案・評価に関する研究</li> <li>◆看護基礎教育・看護継続教育プログラム開発に関する研究</li> <li>◆看護管理実践領域における理論開発</li> </ul>
	教授	横田慎一郎	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆看護分野でのリアルワールドデータ利活用に関する研究</li> <li>◆看護分野での情報システムや人工知能の開発と社会実装に関する研究</li> <li>◆看護分野でのIT人材の育成に関する研究</li> </ul>
	准教授	斉藤しのぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆看護基礎教育に関する研究</li> <li>◆看護理論の実装化に関する研究</li> <li>◆看護学生の専門的思考の促進と教育評価</li> <li>◆看護実践の質向上に関する研究</li> </ul>
	准教授	井出成美	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆専門職連携実践の管理に関する研究</li> <li>◆専門職連携実践の推進に関する研究</li> </ul>
	准教授	銭淑君	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆IoTを活用する生活スタイルと健康状態についての過程的研究</li> <li>◆Co-creationの概念を活用する看護学的な研究</li> <li>◆東洋医学概念と看護学を融合する研究</li> </ul>
	准教授	杉田由加里	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域看護・公衆衛生看護・在宅看護におけるマネジメント実践・理論開発</li> <li>◆地域におけるケアシステム構築に関する実践・理論開発</li> <li>◆地域看護・公衆衛生看護・在宅看護における人材育成方法論の開発</li> </ul>
	講師	カズノブ ダビッド	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆科学教育と学術英語教育の繋がりに関する研究</li> <li>◆英語カリキュラム評価に関する研究</li> <li>◆海外派遣に参加した看護学部生の英語教育に係る態度に関する研究</li> </ul>
	講師	野崎章子	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆レジリエンスとメンタルヘルスに関する研究</li> <li>◆児童青年期の精神保健および看護に関する研究</li> <li>◆国際保健および国際精神保健看護学に関する研究</li> <li>◆性的多様性や移民等の多文化的背景を有する人々へのヘルスケアに関する研究</li> <li>◆ソーシャルイノベーションに資する看護実践に関する研究</li> </ul>
講師	飯野理恵	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆公衆衛生看護の機能と特質に関する研究</li> <li>◆地区診断に関する研究</li> <li>◆住民との共働による生活習慣病予防活動に関する研究</li> <li>◆母子保健に関する保健事業</li> </ul>	

# 看護学部・看護学研究科案内図



## 〈道順〉

- JR総武快速線東京駅から千葉駅まで約40分
- JR総武線秋葉原駅から千葉駅まで約52分
- JR千葉駅又は京成電鉄京成千葉駅下車、JR千葉駅東口⑦番バス乗り場から京成バスを利用し「千葉大看護学部入口」で下車し、旧正門を入れて左側へ徒歩1分

